

滋賀県では、下記を目的として、自助・共助・公助が一体となって、川の中の対策「①ながす」に加え、川の外の対策「②ためる」「③とどめる」「④そなえる」を総合的に進めていく「流域治水」に取り組んでいます。

目的1:どのような洪水にあっても、人命が失われることを避ける(最優先)

目的2:生活再建が困難となる被害を避ける

「田んぼダム」は、田んぼの多面的機能の一つである水を貯める能力を利用し、排水口を小さくして流出量を抑制することで、大雨時などに一時的に水を貯水する取組で、**農業者の皆さまのご協力が必要です。**

地域の浸水被害軽減のために、「田んぼダム」に取り組んでみませんか。

「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」では、資源向上(共同)活動で「田んぼダム」に取り組むと、**300円/10a(田)の加算措置**が受けられます。

取組内容

- ・排水調整板の購入・設置
- ・畦畔の補強・維持管理
- ・受益面積の5割以上で実施

※作物の生産に影響を与えない範囲で行う取組です。

取組効果

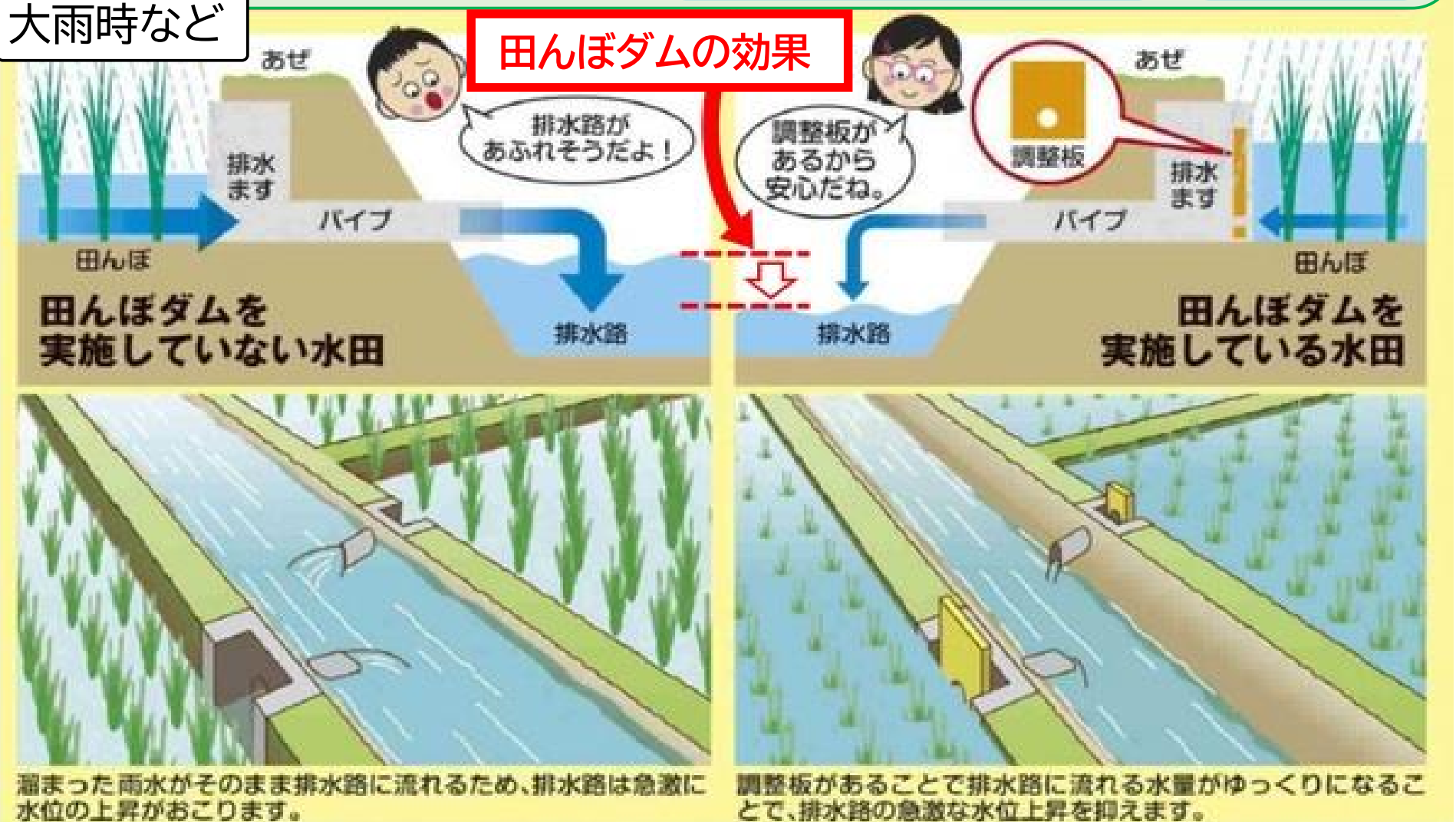
排水路の水位上昇を抑え、排水路から溢れる水の量や範囲を抑制

⇒**浸水被害を軽減できます！**

実施する地域を守る！
農地(特に転作)や住宅等

下流地域を守る！

大雨時など



※畦畔の再構築や排水柵整備、排水調整板購入は、

農地耕作条件改善事業等でも取り組むことができる場合があります。

〈画像出典〉長野県伊那市HP

ご興味ある方は、市町まるごと担当者にご相談ください。

作成:滋賀県 土木交通部 流域政策局
(令和7年11月)